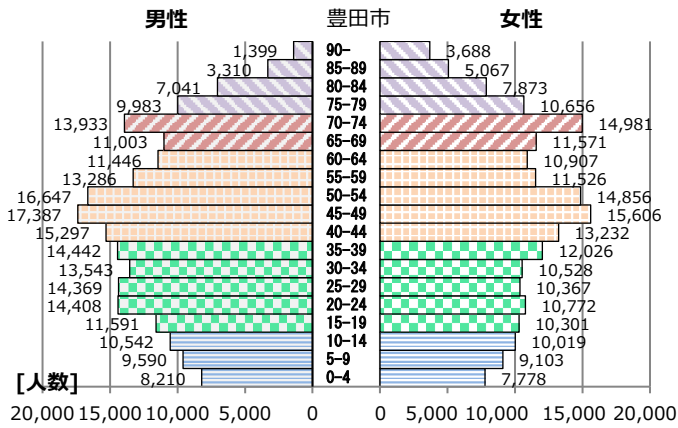


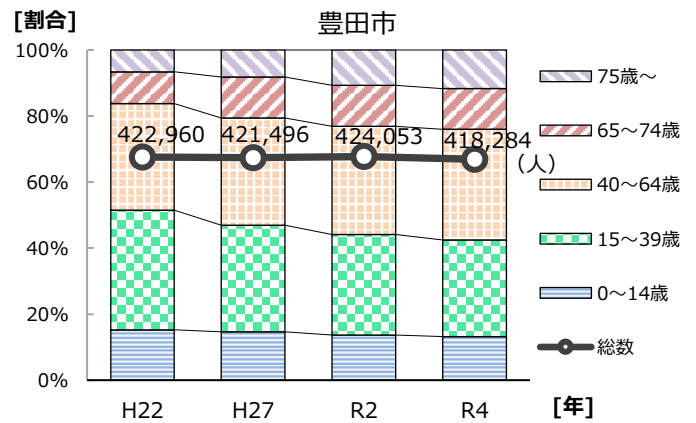
# 下山中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

## ● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



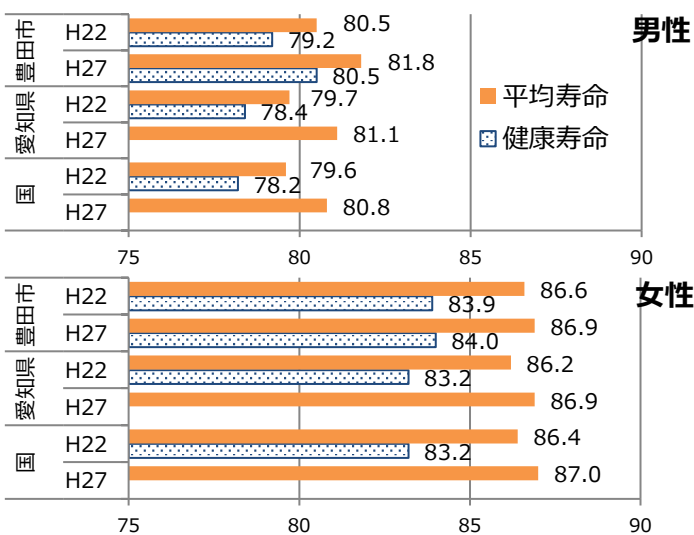
②人口推移 (各年4月1日)



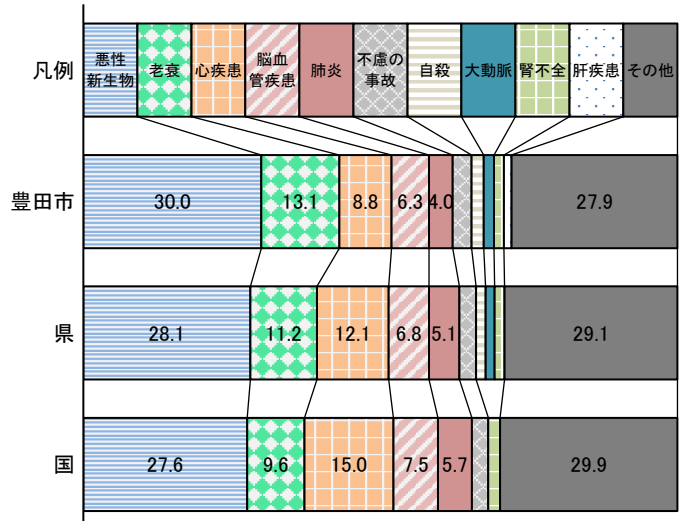
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%  
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

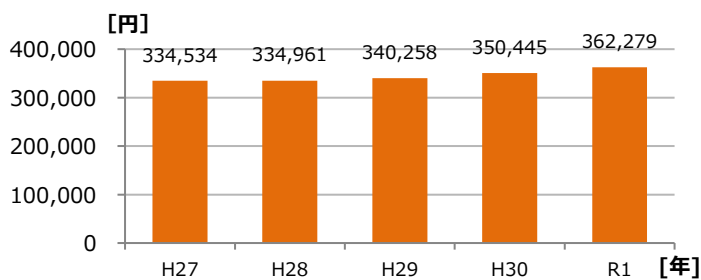


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

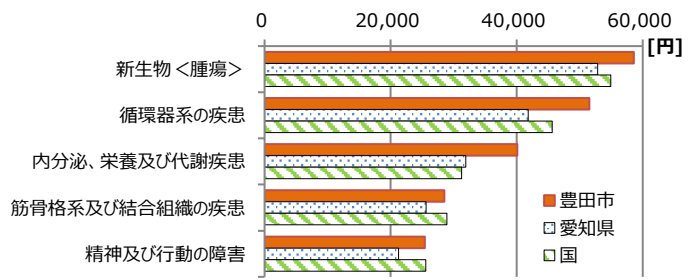


### 国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

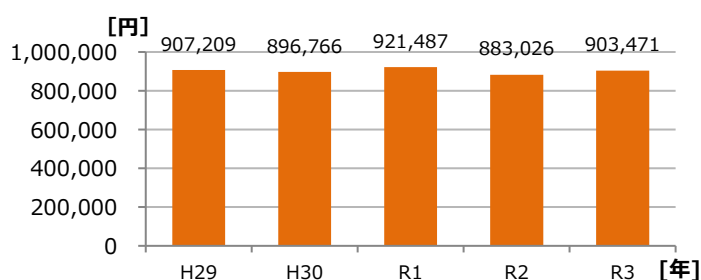


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

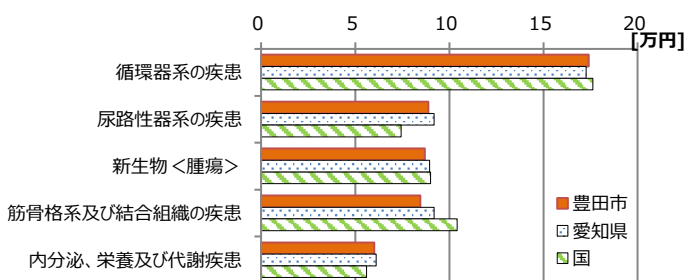


### 後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)

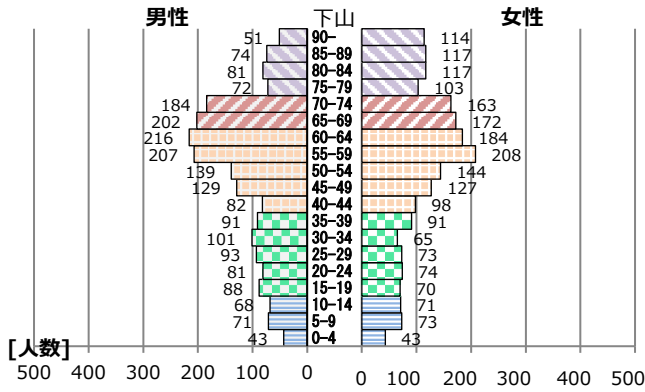


⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

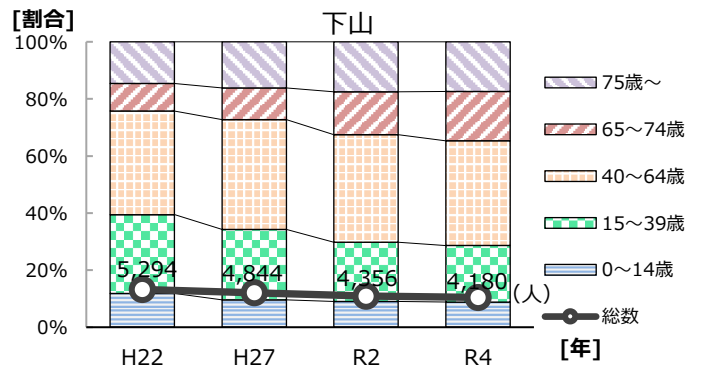


# ● 下山地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



⑪人口推移 (各年4月1日)



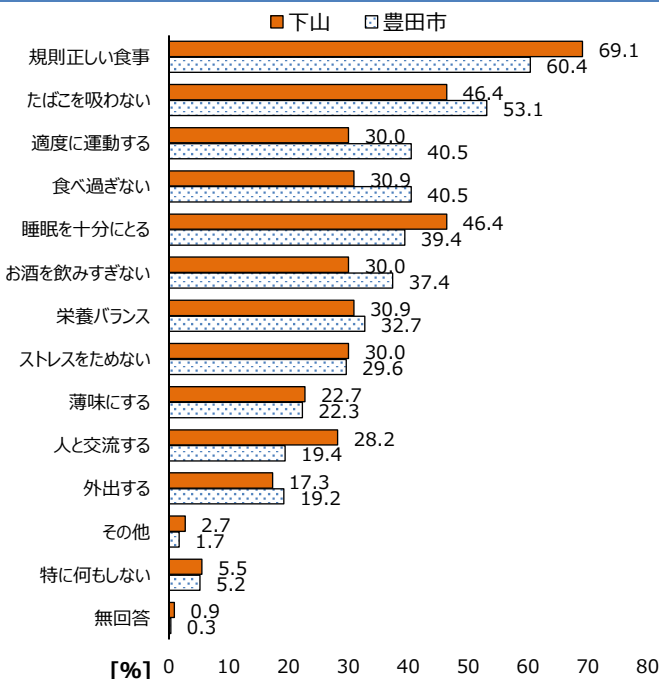
・総人口：4,180人（男性2,073人、女性2,107人） ・世帯数：1,665 ・高齢化率：34.7%  
 ・要介護認定率：18.9%（令和4年10月1日） ・外国人：76人

## ⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

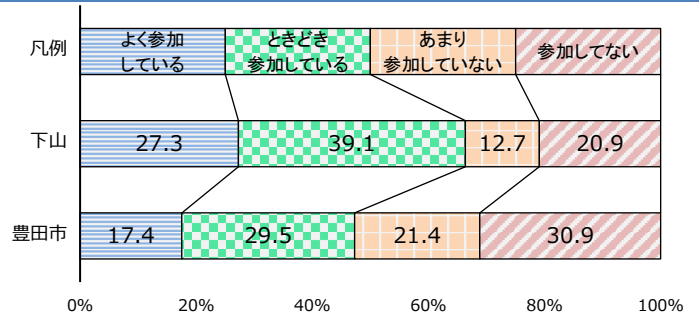
名称	内容等 (令和4年4月)
自治区数	・7自治区
地域課題解決事業	・暮らしの豊かさ推進事業(自治振興)、しもやま観光戦略プラン推進事業(観光交流)、しもやまスマイルプラン推進事業(自治振興)、下山地区支障木伐採事業(交通安全)、しもやま住んでみりん定住促進事業(定住対策)
交流館	・自主グループ8グループ(うち健康・スポーツは0グループ)
ヘルスサポートリーダー	・会員数0人
高齢者クラブ	・4クラブ
ふれあいサロン	・22サロン
元気アップ教室 自主グループ	・自治区：大沼、三巴(黒坂を元気にする会)、三巴(集まろう蘭丸)、田平沢、羽布、和合 ・その他：すみれ会(サロン)、田代竹の子会(サロン)
その他	・「しもやまスポーツクラブ」が、三河湖マラソン大会や各種スポーツ事業を実施 ・令和2年度「下山地域まちづくり推進協議会(事務局 下山支所)」が中心となり、「しもやまスマイルプラン」(自治区プランを含む)を策定。その分野別の取組として「下山地区健康づくり計画」を作成 ・わくわく事業の「下山スポーツフェスタ実行委員会」が、下山スポーツフェスタを開催

## 市民意識調査(令和3年度)

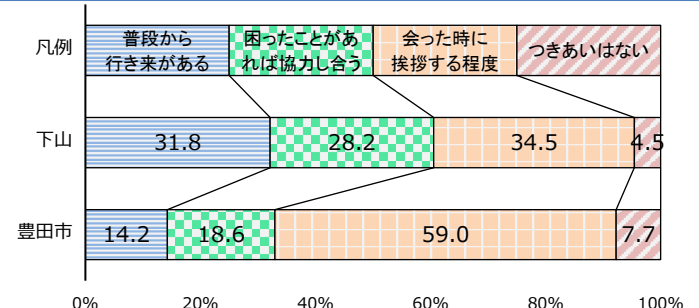
⑬健康づくりの取組内容



⑭自治区・地域活動への参加状況

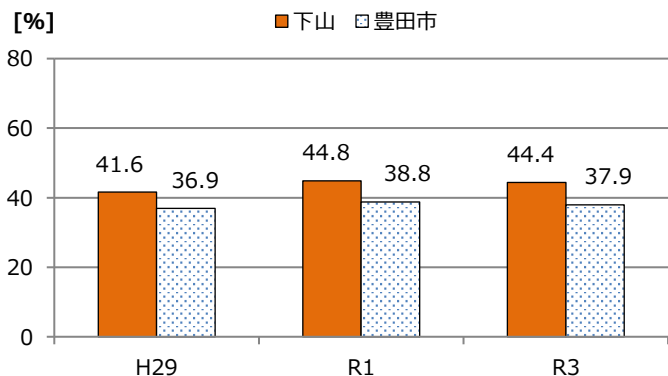


⑮実際の近所づきあい

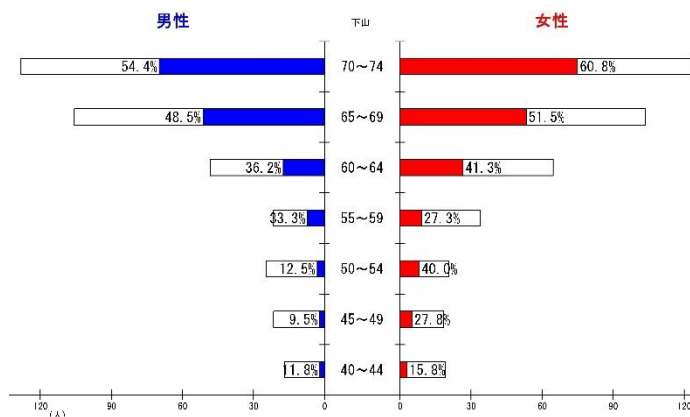


# 豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

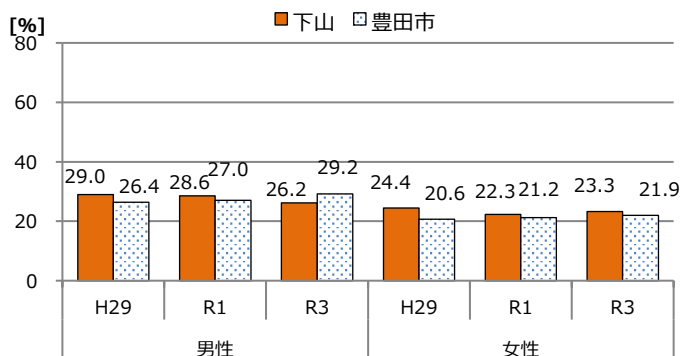
## ⑯ 健診受診率



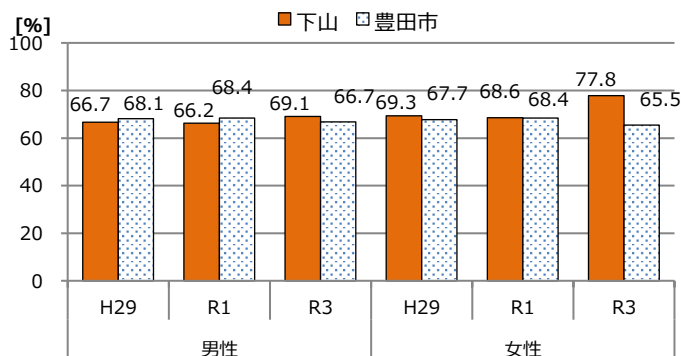
## ⑰ 年齢別受診者数(対象者数 732 人,受診者数 325 人)



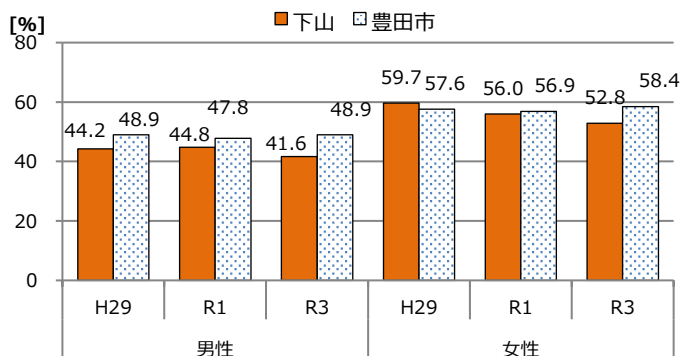
## ⑱ BMI (25 以上)



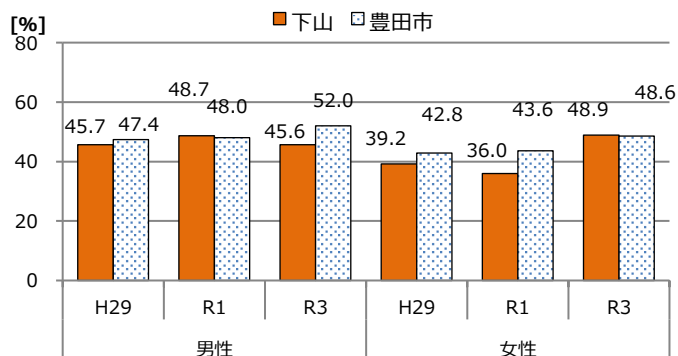
## ⑲ HbA1c (5.6%以上) \*糖尿病の指標の検査項目



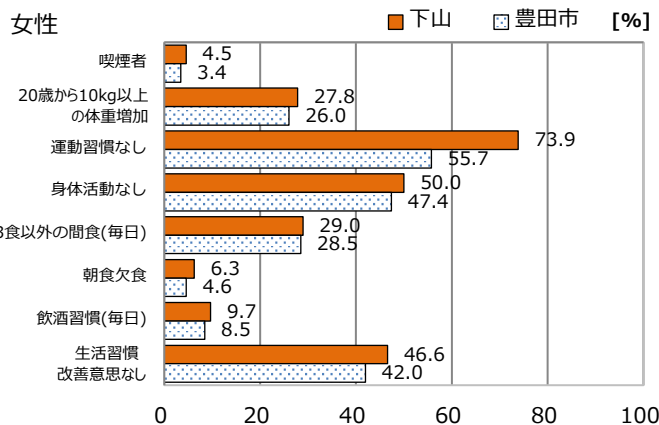
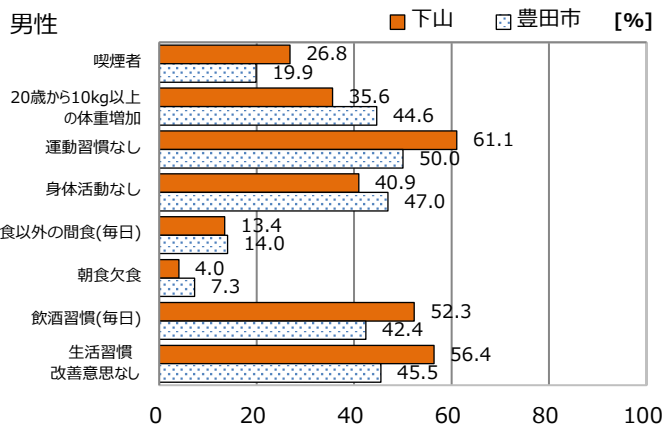
## ⑳ LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



## ㉑ 収縮期血圧 (130mmHg 以上)



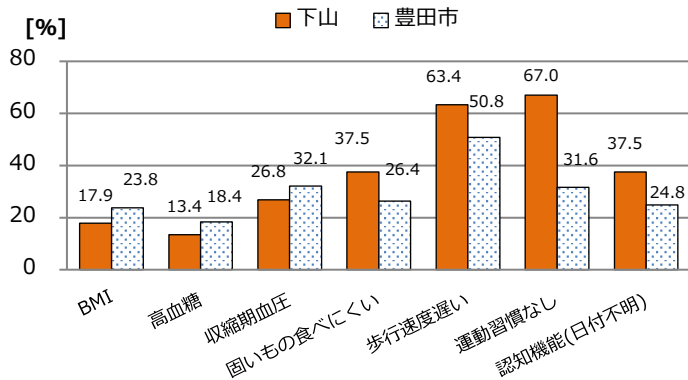
## ㉒ 問診



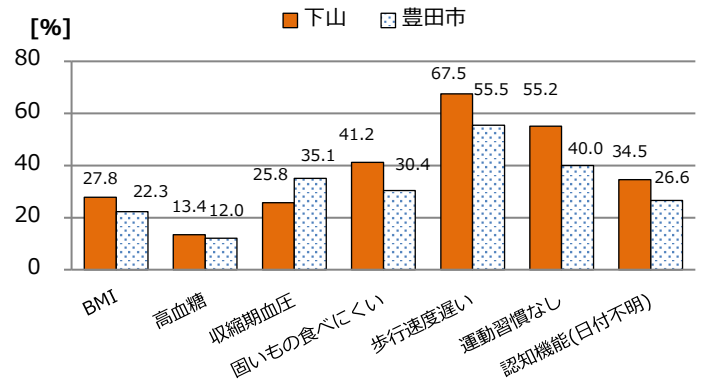
## ㉓ 国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

国と比べ高い項目	男性	生活習慣改善意思なし
	女性	HbA1c、生活習慣改善意思なし
国と比べ低い項目	男性	朝食欠食
	女性	-

㉔男性



㉕女性



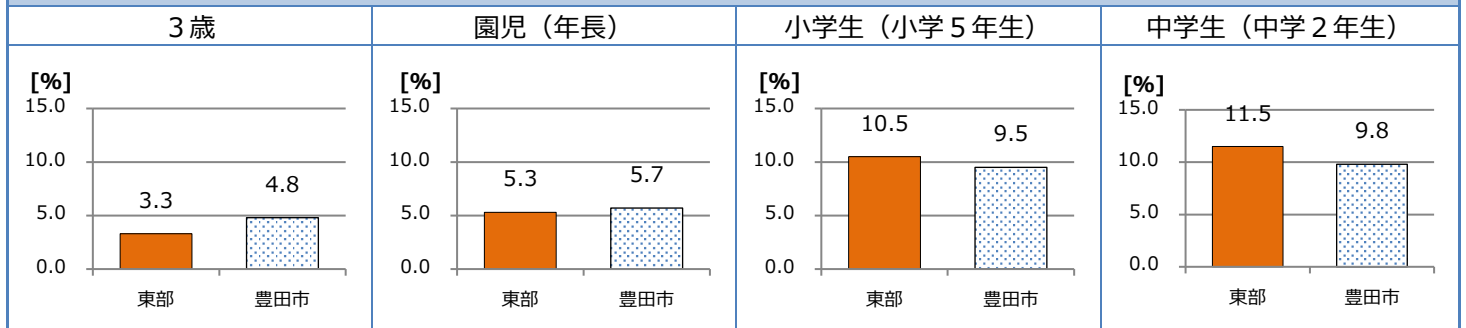
【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上

【地区の受診者数】 306 人(男性 112 人、女性 194 人)

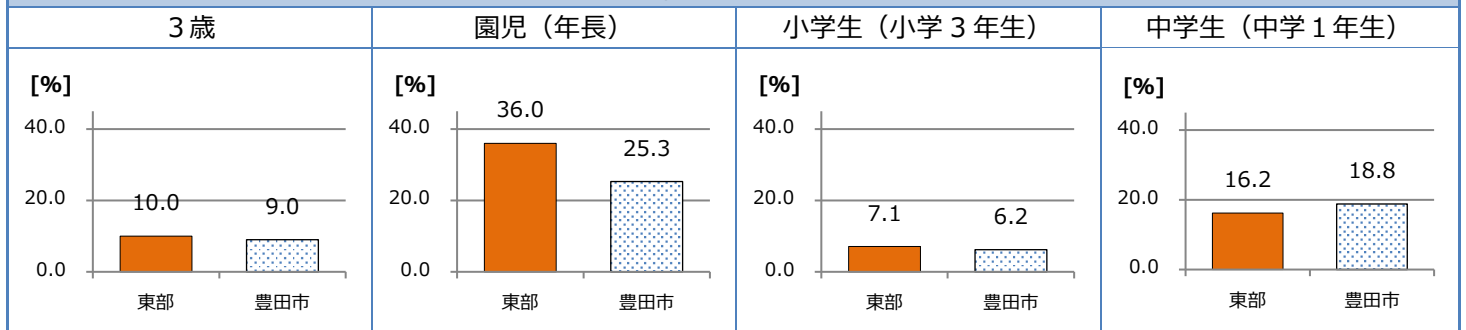
子ども健康診査(令和3年度)

【東部】 旭・足助・稲武・小原・下山

㉖肥満者率



㉗う歯有者率



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査受診率は経年的に市より高い。今後も健康づくりの意識づけのため、継続受診できるよう取り組むことが必要である。
- ・国民健康保険特定健康診査結果では、女性においては、HbA1cが高く、男女ともに「生活習慣改善意思なし」の該当者割合が国と比較して有意に高いため、食習慣の見直しや運動習慣の定着等の生活習慣改善に向けた啓発や取組が必要である。
- ・後期高齢医療制度健康診査では、男女ともに「運動習慣なし」、「歩行速度遅い」の該当者割合が市よりも高い。高齢化率は、30%を超えており、今後も、高齢化が進むと考えられるため、外出機会の創出や運動機能低下防止等の介護予防の取組が重要である。「元気アップ教室」や「地域ふれあいサロン」事業の拡充が必要である。
- ・令和2年度「しもやまスマイルプラン」が策定され、その分野別の取組として「下山地区健康づくり計画」を作成した。市民意識調査の「自治区・地域活動への参加状況」や「実際の近所づきあい」の割合が高いため、今後も各自治区や関係機関と連携し効果的な事業の推進を図る。